

各位

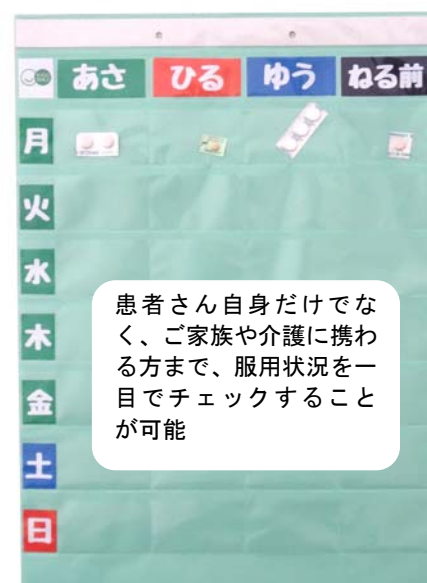
 総合メディカル株式会社
 代表取締役 社長執行役員 田代 五男

“残薬” 解消に一役！ 全国薬局全店で「お薬カレンダー」の推進本格化。

～トライアルでは、半数以上の患者さんの服薬状況が改善。～

- 当社グループは、2016年2月15日から全国のそうごう薬局全店で、「お薬カレンダー」による服薬支援と販売をスタートします。当社直営のそうごう薬局435店舗で実施。（ほか、グループの薬局141店舗も適宜、実施予定）
- 薬剤師が必要性を確認した患者さんに対して、初回に限り「お薬カレンダー」1枚（1週間分管理）を無償で配布。より積極的な服薬支援をとおして、薬物治療の適正化や残薬の解消等をめざします。（2枚目から1枚100円で販売）
- 当社グループでは、残薬の相談を随時受け付けており、種類や使用期限から、薬の重複や飲み合わせ等を確認しています。
- 昨年実施した「お薬カレンダー」のトライアル結果
 （期間：2015年9～10月、対象：92店舗）
 - ① 薬の飲み忘れ・飲み間違いの改善
 患者さん453名にアンケートを実施。うち半数以上の242名が、服薬状況が改善したと回答。
 - ② 残薬の解消：改善件数85件、概算金額176千円
 - ③ ポリファーマシー（多剤併用）の改善 他

【 お薬カレンダー 】



曜日・服用のタイミングごとに仕切られたクリアポケット。壁にかけて使用できる（サイズ：縦52cm、横37cm）

< 補足：社会背景 >

- 自宅に飲み忘れなどの薬が大量にたまる「残薬」。多くの種類の薬を処方され適切に服用できないケースや、自己判断で薬を中断するケースなど、さまざまな問題が生じています。医療費が無駄になるほか、きちんと服用しないことで症状が悪化し、さらに薬が増えるという悪循環もあり、対策が急務となっています。
 厚生労働省によると、潜在的な残薬は年間約500億円。薬剤師の管理や指導によって年間約400億円が改善できると推計されており、今後、薬局でのさらなる取り組みが期待されています。

【本件に関する問い合わせ】 広報 IR部 森元・伊藤 TEL：092-713-9181

今後も当社グループは、“みんなの健康ステーション”として、患者さんに選ばれる「かかりつけ薬局」をめざし、さらなる機能強化を図るためさまざまな取り組みをおこなってまいります。

【 総合メディカル株式会社の会社概要 】

本 社	福岡市中央区天神二丁目 14 番 8 号
設立年月日	1978 年 6 月 12 日
代 表 者	代表取締役 社長執行役員 田代 五男
事 業 内 容	医業経営コンサルティング、医療機関への医師の紹介、医師の転職・開業支援、 医業継承支援、保険調剤、医療機器などのリース、入院患者向けテレビのレンタルなど
資 本 金	35 億 1,300 万円
売 上 高	1,079 億 4,500 万円（2015 年 3 月期、連結）
拠 点	札幌、仙台、東京、横浜、名古屋、大阪、広島、福岡など全国 28 の営業拠点、 全国に 576 店舗の調剤薬局を展開

以 上